

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催)

令和2年度

第1回長野市国民健康保険運営協議会

資料

国民健康保険課

医療連携推進課

目 次

- 資料 1** 令和元年度 国民健康保険特別会計（事業勘定）決算調書概要
令和元年度 国民健康保険特別会計（事業勘定）決算概要
平成30年度・令和元年度決算 構成比
国民健康保険特別会計（事業勘定）の収支状況と基金残高
・・・・・・・・・・ 1～4ページ
- 資料 2** 収納状況、滞納世帯への対応・・・・・・・・・・ 5～6ページ
- 資料 3** 保険給付費の状況・・・・・・・・・・ 7ページ
- 資料 4** 長野市国民健康保険第一期財政健全化計画（平成30年度～令和4年
度）に基づく取組状況 ー法定外繰入5億円の削減に向けてー
・・・・・・・・・・ 8ページ
- 資料 5** 令和元年度 国民健康保険特別会計（直診勘定）決算概要
令和元年度 国民健康保険特別会計（直診勘定）決算 前年度比較
令和元年度 国民健康保険特別会計（直診勘定）決算 円グラフ
診療収入の推移、事業勘定繰入金（国保特別調整交付金）の推移、
一般会計繰入金の推移、診療所別の状況（令和元年度決算状況）
年度別診療の状況
・・・・・・・・・・ 9～13ページ
- 資料 6** 長野市国民健康保険運営協議会活動状況
長野市国民健康保険運営協議会活動予定・・・・・・・・・・ 14ページ

令和元年度 国民健康保険特別会計 (事業勘定) 決算調書概要

歳入 (単位：円)

科目区分	予算現額 A	決算額 B	差引 C (B-A)	備考
1 国民健康保険料	6,588,488,000	6,501,003,798	△ 87,484,202	
2 使用料及び手数料	3,540,000	3,200,688	△ 339,312	督促手数料等
3 国庫支出金	3,597,000	27,685,031	24,088,031	災害臨時特例補助金
4 県支出金	24,407,620,000	24,048,717,092	△ 358,902,908	保険給付費等交付金 保険者努力支援交付金な
5 財産収入	1,919,000	1,918,321	△ 679	運用利子
6 繰入金	3,481,416,000	3,228,744,000	△ 252,672,000	一般会計からの繰入金
法定・基準内	2,190,887,000	2,251,156,000	60,269,000	
法定外 (国保分)	850,616,000	750,000,000	△ 100,616,000	
法定外 (後期高齢者健診 分)	243,713,000	227,588,000	△ 16,125,000	
小計	3,285,216,000	3,228,744,000	△ 56,472,000	
基金	196,200,000	0	△ 196,200,000	国民健康保険支払準備基金
7 繰越金	537,093,000	653,256,111	116,163,111	前年度繰越金
8 諸収入	39,644,000	296,661,663	257,017,663	延滞金、返納金など
9 財政安定化基金 借入	1,000	0	△ 1,000	
歳入合計	35,063,318,000	34,761,186,704	△ 302,131,296	

歳出 (単位：円)

科目区分	予算現額 D	決算額 E	差引 F (D-E)	備考
1 総務費	465,126,000	429,840,764	35,285,236	職員人件費、国保事業の 事務に要する経費など
2 保険給付費	24,277,231,000	23,785,784,252	491,446,748	医療費の給付など
3 国民健康保険事業費 納付金	9,402,074,000	9,397,589,460	4,484,540	県に納める納付金
4 財政安定化基金 拠出	1,000	0	1,000	
5 保健事業費	625,777,000	548,986,323	76,790,677	特定健康診査や特定保健 指導等の事業に要する経
6 積立金	1,919,000	1,918,321	679	基金積立
7 諸支出金	290,190,000	281,472,477	8,717,523	保険料還付金、県支出金 等の精算による返還金な
8 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
歳出合計	35,063,318,000	34,445,591,597	617,726,403	

歳入歳出差引額	歳入決算額 34,761,186,704	歳出決算額 34,445,591,597	差引額 (次年度繰越金) = 315,595,107
---------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

単年度経常収支	(315,595,107円) - (0円) - (653,256,111円) + (1,918,321円) = △335,742,683円
	差引額 基金繰入金 前年度繰越金 基金積立金

令和元年度 国民健康保険特別会計（事業勘定） 決算概要

歳入

(単位：円)

科目区分	令和元年度 決算額 A	平成30年度 決算額 B	増減 A-B	増減率 %	備考(主な増減理由)	
1 国民健康保険料	6,501,003,798	6,702,761,798	△ 201,758,000	△ 3.0%	被保険者の減少、台風災害の影響等による減	
2 使用料及び手数料	3,200,688	3,725,660	△ 524,972	△ 14.1%		
3 国庫支出金	27,685,031	448,316	27,236,715	6,075.3%	令和元年東日本台風災害及びシステム改修に係る補助金の増	
4 県支出金	24,048,717,092	23,985,304,260	63,412,832	0.3%		
5 財産収入	1,918,321	618,560	1,299,761	210.1%	預金利子	
6 繰入金	一般会計	3,228,744,000	3,305,581,000	△ 76,837,000	△ 2.3%	法定外繰入金の減
	うち 法定・基準内	2,251,156,000	2,266,617,000	△ 15,461,000	△ 0.7%	
	うち 法定外(国保分)	750,000,000	816,594,000	△ 66,594,000	△ 8.2%	財政健全化計画に基づく計画的な削減
	国保分計	3,001,156,000	3,083,211,000	△ 82,055,000	△ 2.7%	
	うち 法定外 (後期高齢者健診分)	227,588,000	222,370,000	5,218,000	2.3%	
	基金	0	0	0	#DIV/0!	
	計	3,228,744,000	3,305,581,000	△ 76,837,000	△ 2.3%	
7 繰越金	653,256,111	993,082,904	△ 339,826,793	△ 34.2%	前年度繰越金	
8 諸収入	296,661,663	61,211,645	235,450,018	384.6%	国保連からの返還金及び返納金の増	
9 財政安定化基金借入金	0	0	0	#DIV/0!		
歳入合計	34,761,186,704	35,052,734,143	△ 291,547,439	△ 0.8%		

	28年度決算額	29年度決算額	30年度決算額	元年度決算額
基金残高(年度末)	1,219,933,580	1,221,175,323	1,221,793,883	1,223,712,204
一般会計繰入金	3,463,389,000	3,468,165,000	3,305,581,000	3,228,744,000
次年度繰越金	110,789,758	993,082,904	653,256,111	315,595,107

歳出

(単位：円)

科目区分	令和元年度 決算額 C	平成30年度 決算額 D	増減 C-D	増減率 %	備考(主な増減理由)
1 総務費	429,840,764	391,704,220	38,136,544	9.7%	証一体化に係るシステム改修等による増
2 保険給付費	23,785,784,252	23,833,393,515	△ 47,609,263	△ 0.2%	
3 国民健康保険事業費納付金	9,397,589,460	9,160,666,248	236,923,212	2.6%	県の歳入公費が31億円減少したことによる増
4 財政安定化基金拠出金	0	0	0	#DIV/0!	
5 保健事業費	548,986,323	551,067,141	△ 2,080,818	△ 0.4%	
6 積立金	1,918,321	618,560	1,299,761	210.1%	
7 諸支出金	281,472,477	462,028,348	△ 180,555,871	△ 39.1%	返還金の減
8 予備費	0	0	0	0.0%	
歳出合計	34,445,591,597	34,399,478,032	46,113,565	0.1%	

形式収支(繰越金)

	歳入	歳出	歳入歳出差引
R元	34,761,186,704	34,445,591,597	315,595,107
H30	35,052,734,143	34,399,478,032	653,256,111

単年度経常収支

	歳入歳出差引額	基金繰入金	前年度繰越金	基金積立金	単年度経常収支
R元	315,595,107	0	653,256,111	1,918,321	△335,742,683
H30	653,256,111	0	993,082,904	618,560	△339,208,233

被保険者数

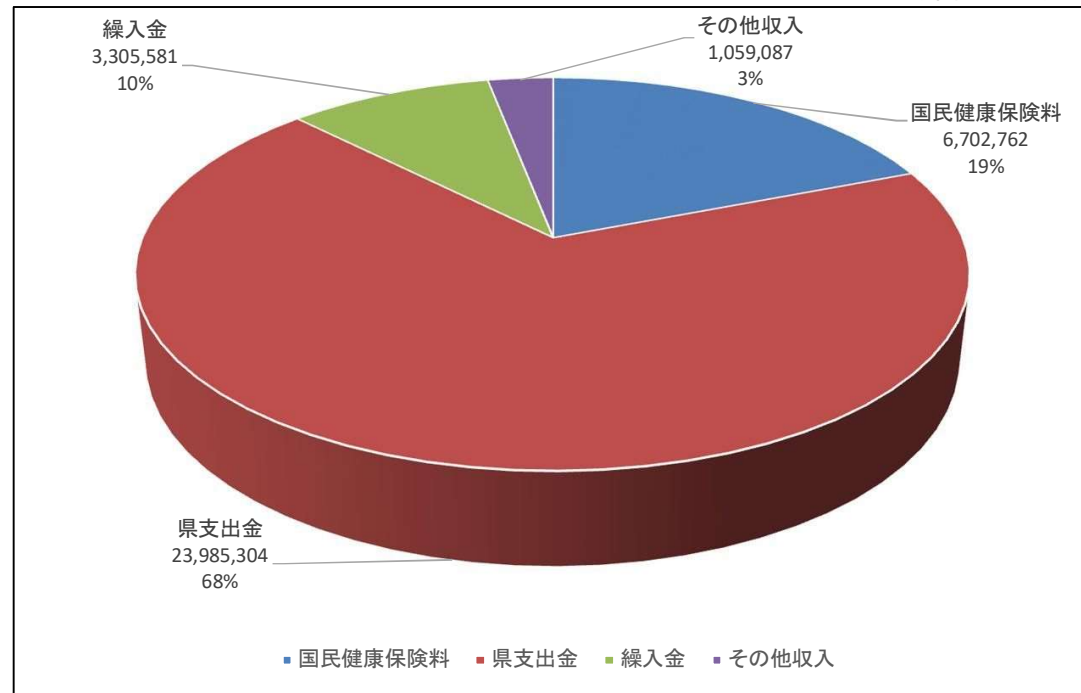
(4月～3月平均)

	30年度	元年度	増減	増減率
一般	74,618人	72,355人	△ 2,263人	△ 3.0%
退職	532人	86人	△ 446人	△ 83.8%
合計	75,150人	72,441人	△ 2,709人	△ 3.6%

平成30年度決算 構成比

歳入 35,052,734千円

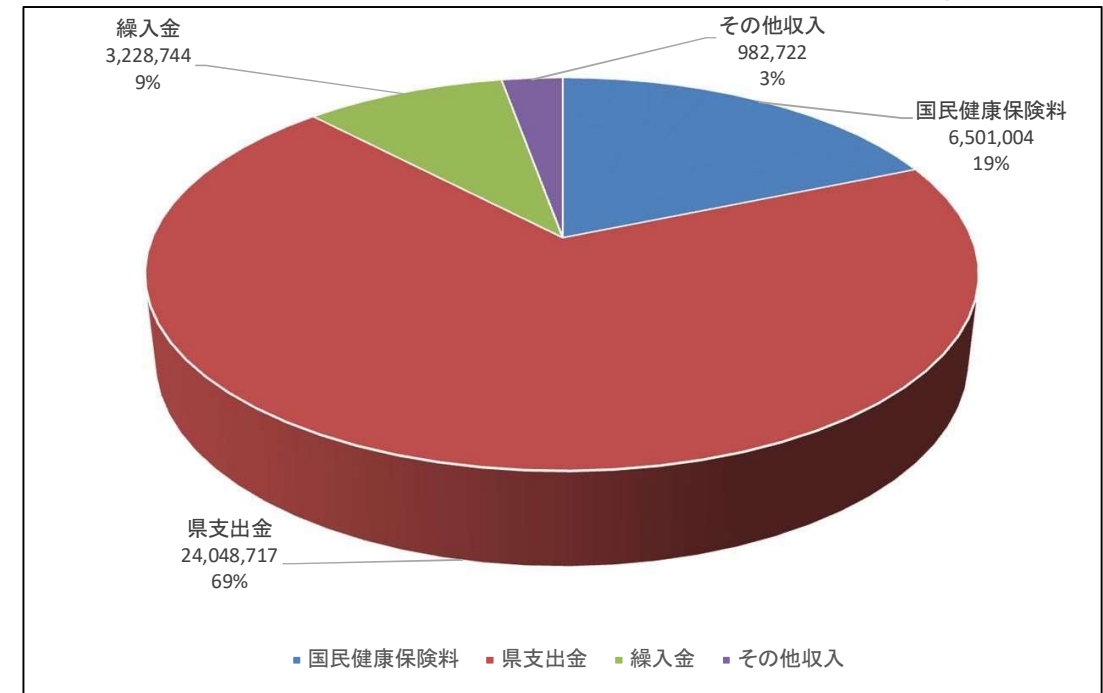
(単位:千円)



令和元年度決算 構成比

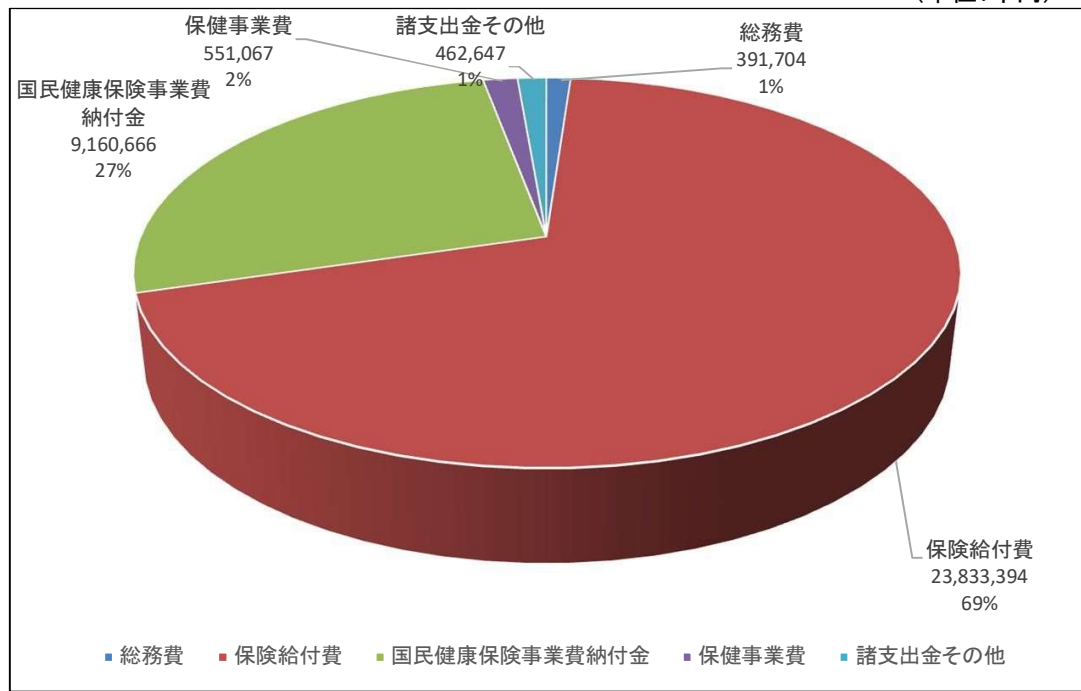
歳入 34,761,187千円

(単位:千円)



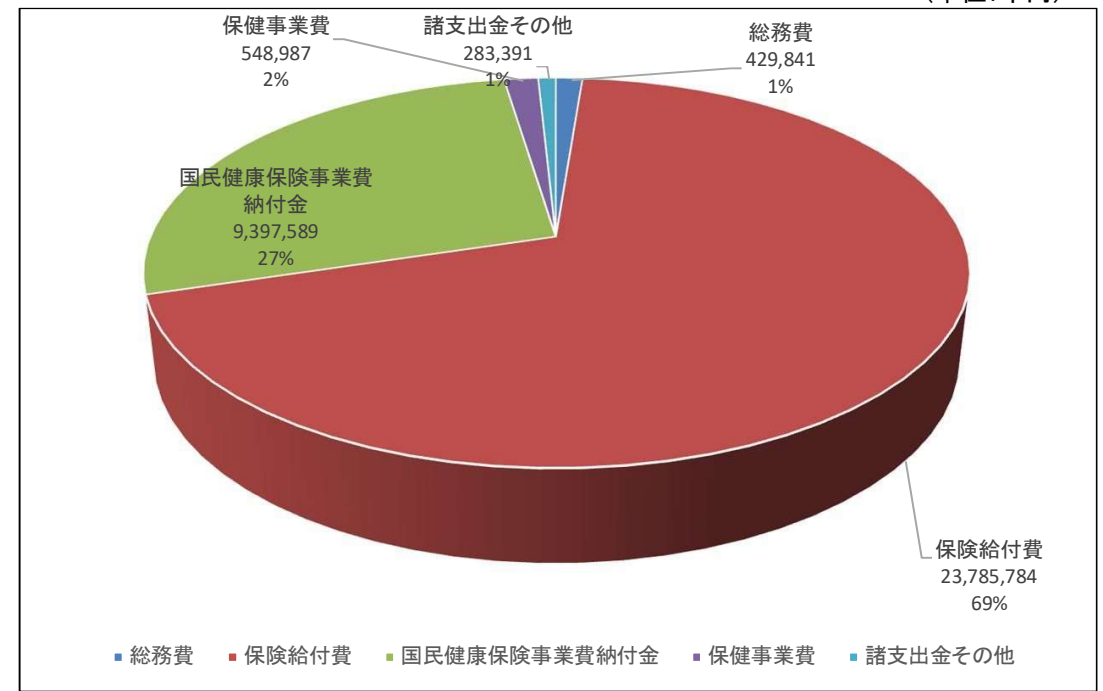
歳出 34,399,478千円

(単位:千円)



歳出 34,445,592千円

(単位:千円)



歳入歳出差引額 653,256千円

歳入歳出差引額 315,595千円

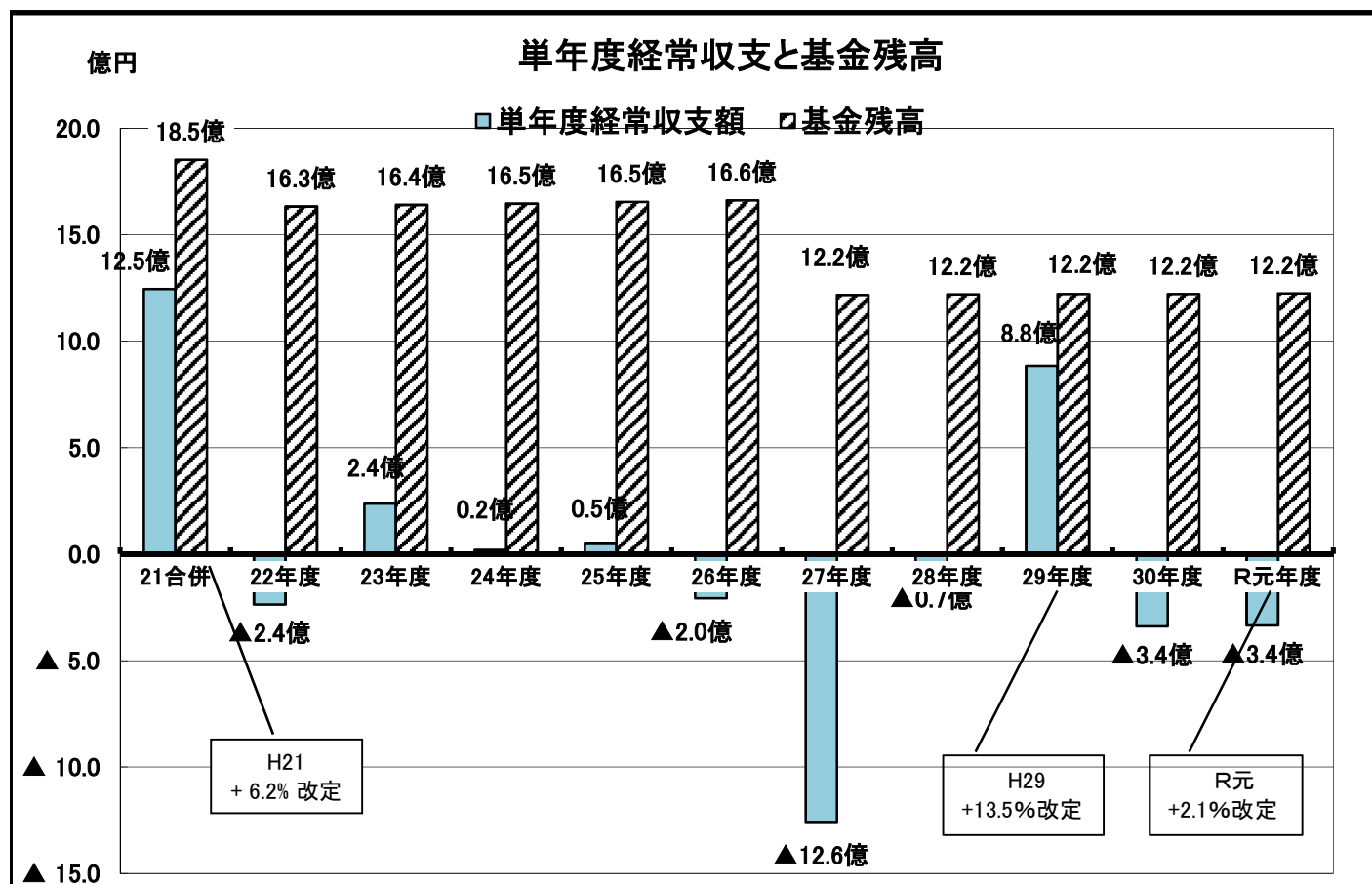
国民健康保険特別会計（事業勘定）の収支状況と基金残高

（単位：千円）

年度	歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	基金繰入金 D	前年度繰越金 E	基金積立金 F	基金残高 H	単年度 経常収支 G(C-D-E+F)
21合併	33,319,312	32,369,226	950,086	0	1,134,514	1,429,475	1,851,364	1,245,047
22	33,716,832	32,783,358	933,474	223,830	950,086	4,134	1,631,667	▲ 236,308
23	35,216,804	34,053,473	1,163,331	0	933,474	7,092	1,638,759	236,949
24	35,976,656	34,801,237	1,175,419	0	1,163,331	6,714	1,645,473	18,802
25	36,804,526	35,589,932	1,214,594	0	1,175,419	8,638	1,654,112	47,813
26	36,997,127	35,996,806	1,000,320	0	1,214,594	6,777	1,660,888	▲ 207,497
27	41,648,013	41,460,896	187,117	450,000	1,000,320	6,428	1,217,316	▲ 1,256,775
28	40,734,840	40,624,050	110,790	0	187,117	2,618	1,219,934	▲ 73,709
29	40,723,214	39,730,131	993,083	0	110,790	1,242	1,221,175	883,535
30	35,052,734	34,399,478	653,256	0	993,083	619	1,221,793	▲ 339,208
R元	34,761,187	34,445,592	315,595	0	653,256	1,918	1,223,712	▲ 335,743

形式収支：当該年度における歳入から歳出を差し引いた額

単年度経常収支：形式収支から基金繰入金・前年度繰越金を除き、基金積立金を加えた実質の収支状況

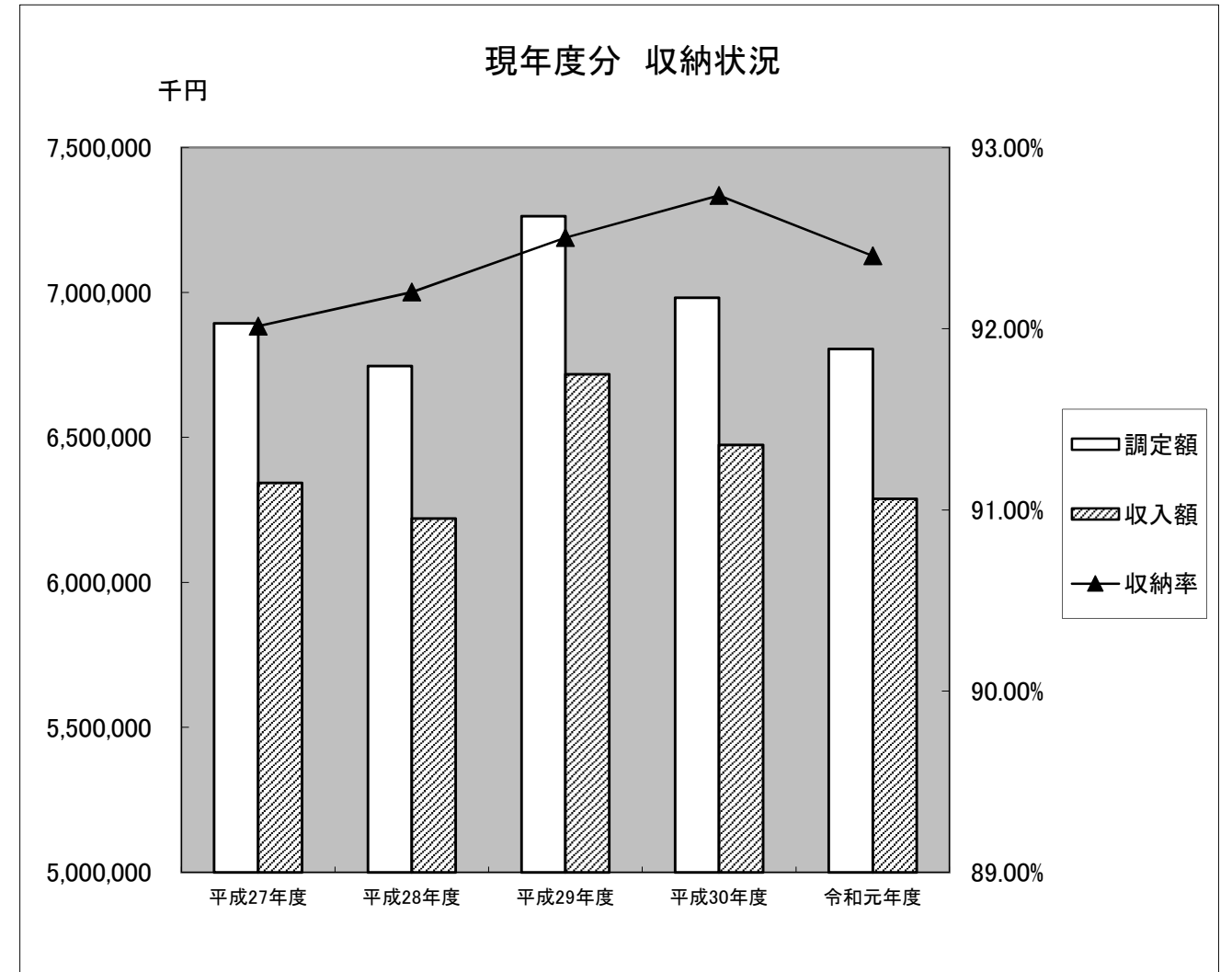


国民健康保険料収納状況

【決算ベース】

金額単位 円

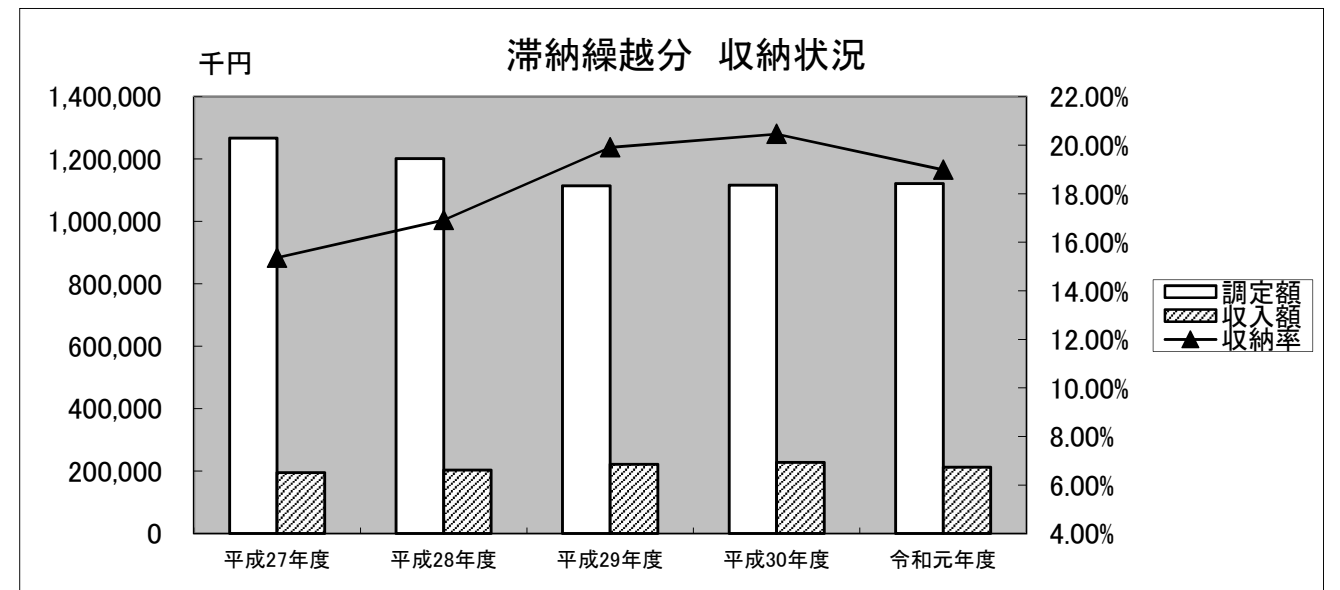
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
現年度分	調定額	6,893,788,300	6,746,609,050	7,262,697,920	6,981,727,500	6,805,122,335
	収入額	6,343,213,140	6,220,437,449	6,718,127,303	6,474,502,554	6,288,057,450
	不納欠損額	1,198,840	137,700	1,181,520	171,840	74,640
	滞納繰越額	549,376,320	526,033,901	543,389,097	507,053,106	516,990,245
	収納率	92.01%	92.20%	92.50%	92.73%	92.40%
滞納繰越分	調定額	1,266,726,437	1,201,641,783	1,114,428,827	1,115,891,776	1,121,397,428
	収入額	194,570,062	203,178,099	221,819,888	228,259,244	212,946,348
	不納欠損額	384,259,344	374,468,608	301,473,525	261,798,505	280,545,689
	滞納繰越額	687,897,031	623,995,076	591,135,414	625,834,027	627,905,391
	収納率	15.36%	16.91%	19.90%	20.46%	18.99%



【事業年報用収納率(※)の目標と実績】

※ 事業年報用収納率 = (収入額 - 還付未済額) / 調定額 × 100

年度	実績		第一期財政健全化計画期間目標				
	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
現年度分	92.69%	92.32%	92.39%	92.68%	92.97%	93.26%	93.55%
滞納繰越分	20.34%	18.90%	18.00%	19.00%	20.00%	21.00%	22.00%



滞納世帯への対応

◎滞納世帯の状況

単位：世帯、%

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
加入世帯数	51,347	50,083	48,310	46,920	46,169
滞納世帯数	8,412	7,897	7,546	7,006	6,853
滞納世帯の割合	16.38	15.77	15.62	14.93	14.84

1 督促状の発送状況

(単位：件、%)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
発送件数	72,396	68,268	64,116	58,047	55,294
前年対比	98.63	94.30	93.92	90.53	95.26
収入件数	35,300	37,251	36,284	36,550	31,226
収入率	48.76	54.57	56.59	62.97	56.47

※国保料を納期限までに納めないものがあるときは、市長は納期限後20日以内に督促しなければならない。(条例)

1-2 一斉催告書の発送状況

(単位：件、%)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
発送回数	2	5	5	5	4
発送数	15,224	41,527	38,267	33,301	24,591
前年対比	102.64	272.77	92.20	87.02	73.84

※4月、7月、9月、2月実施

※システム入替え(H27.5)のため、一斉催告の停止期間があった。(H27.4~H27.12)

2 口座振替の登録状況

(単位：件、%)

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
キャンペーン期間	866	26.35	1,264	34.48	1,034	31.22	1,137	31.64	1,125	35.39
その他	2,421	73.65	2,402	65.52	2,278	68.78	2,457	68.36	2,054	64.61
合計	3,287	100.00	3,666	100.00	3,312	100.00	3,594	100.00	3,179	100.00

※口座振替キャンペーン期間 5月1日~7月31日(長野市収納向上対策協議会)

2-2 現年度分納付方法の状況(※国保加入者全体)

(単位：件、%)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
口座振替	割合	53.36	54.41	55.70	57.30
	世帯数	27,396	27,248	26,927	26,876
	収納率	94.26	94.23	94.23	96.50
自主納付	割合	26.09	23.42	21.60	19.20
	世帯数	13,398	11,729	10,404	9,002
	収納率	85.38	85.42	86.50	83.40
特別徴収	割合	20.55	22.17	22.70	23.50
	世帯数	10,553	11,106	10,979	11,042
	収納率	100.00	100.00	100.00	100.00
合計	割合	100.00	100.00	100.00	100.00
	世帯数	51,347	50,083	48,310	46,920

※H25年度からトータル収納(複数の納付方法によって納付されたデータを統合し、そのデータ等を市に提供するサービス)を開始

※自主納付(窓口納付・コンビニ納付・ペイジー納付)

・ペイジー納付：パソコンやスマートフォンからの納付

※特別徴収：年金からの天引きで、次の4条件を満たす場合に実施(世帯主が国保加入者、加入者全員が5歳以上74歳以下、世帯主の年金年額が18万以上、保険料額が年金額の2分の1を超えない場合) 年6回(4・6・8・10・12・2月)

3 分割納付の状況

単位：世帯、%

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
分割納付世帯数	1,843	1,732	1,780	1,500	1,365
滞納世帯数	8,412	7,897	7,546	7,006	6,853
割合(%)	21.91	21.93	23.59	21.41	19.92

※各年度3/31時点の分割納付設定件数

4 国保指導員の訪問実績

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人数	2	2	2	2	3
訪問件数(件)	1,264	2,472	2,423	1,790	1,102
徴収額(円)	364,200	906,060	316,520	1,218,820	470,040

※平成3年6月、市民生活の多様化に伴い、通常勤務時間では訪問しても会うことができない滞納者の増加に対して、勤務時間を拘束されない「納付指導員」を設置し、現年度分の滞納の徴収、実態調査及び口座振替の促進を担当し、収納率の向上を図った。平成25年4月のコンビニ収納開始に伴って24時間納付可能な環境が整ったことから役割を見直し、平成27年度に「国保指導員」に改称した。

＜職務＞ ・徴収金の収納に関する事。 ・簡易申告書の提出に関する事。
 ・口座振替制度の利用促進に関する事。 ・実態調査に関する事。
 ・加入及び喪失手続きに関する事。 ・各種給付の申請受付に関する事。

5 短期(有効期限)被保険者証及び資格証明書の発行状況

(単位：世帯)

区分	年度 有効期間	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		H29. 10.1~	H30.4.1~	H30. 10.1~	H31.4.1~	H29. 10.1~	H30.4.1~	H30. 10.1~	H31.4.1~	R元 10.1~	R2.4.1~
短期被保険者証	発行数	65	26	73	36	63	34	57	18	43	22
資格証明書	発行数	33	17	17	18	12	13	9	9	4	4

＜発行基準＞

短期被保険者証：30万円以上の未納があり、1年以上納付相談がない者。ただし、次の者(※)は除外する。
 資格証明書：短期被保険者証を交付している者の中で、職員が最低1回の接触はしているものの、納付相談には応じない者が対象。ただし、次の者(※)は除外する。

※ア 高校生以下の加入者がいる場合
 イ 70歳以上の加入者がいる場合
 ウ マル学、マル遠の保険証が発行されている場合
 エ 低所得者で資産のない場合
 オ 法律や政令で定める特別な事情に該当する場合

6 滞納処分の状況

(単位：件、円)

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
電話加入権(A)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
換価(配当)(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
預貯金・生命保険等(B)	31	10,090,325	37	24,587,858	94	37,334,676	128	50,208,480	53	21,769,715
換価(配当)(b)	33	5,085,300	32	5,182,575	70	9,035,982	104	16,540,405	54	12,820,596
不動産(C)	1	957,510	2	1,881,900	1	998,800	0	0	1	636,070
換価(配当)(c)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(A+B+C)	32	11,047,835	39	26,469,758	95	38,333,476	128	50,208,480	54	22,405,785
換価配当小計(a+b+c)(ア)	33	5,085,300	32	5,182,575	70	9,035,982	104	16,540,405	54	12,820,596
交付要求	24	5,485,943	30	8,221,170	30	11,940,422	27	7,307,030	21	6,038,344
換価(配当)(イ)	7	2,239,102	7	757,010	8	2,080,562	12	2,684,055	11	1,014,947
※機構移行 収納状況(ウ)	9	9,576,436	7	2,563,925	14	7,777,488	22	7,524,638	35	10,963,822
換価配当計(ア)+(イ)+(ウ)	49	16,900,838	46	8,503,510	92	18,894,032	138	26,749,098	100	24,799,365

※長野県地方税滞納整理機構：大口や徴収が困難な地方税の滞納事案を処理するため、地方自治法第284条第3項の規定に基づき、長野県内の全市町村及び県により構成された広域連合のこと。

保険給付費の状況

(1) 当初予算と決算の推移

(単位:千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(対前年比)
当初予算		25,284,548	25,707,209	25,322,419	24,451,801	24,277,231(-0.71%)
決算額内訳	① 療養給付費	21,712,555	21,152,956	20,692,352	20,372,078	20,399,305(+0.13%)
	② 療養費	338,715	320,691	292,174	262,920	242,432(-7.79%)
	③ 移送費	0	0	0	0	0
	④ 高額療養費等	2,948,823	3,069,094	2,951,621	2,934,158	2,901,050(-1.13%)
	⑤ 出産育児一時金	130,328	119,163	108,934	101,616	82,853(-18.46%)
	⑥ 葬祭費	25,200	22,900	21,100	21,450	20,150(-6.06%)
	⑦ 結核精神給付金	73,055	71,947	72,894	72,730	73,287(+0.76%)
	⑧ 審査支払手数料	72,375	70,646	68,226	68,441	66,707(-2.53%)
	合計	25,301,051	24,827,397	24,207,301	23,833,394	23,785,784(-0.19%)

(2) 保険給付の内訳

⑤ 出産育児一時金 ⑥ 葬祭費 (単位:円)

年度	出産育児一時金		葬祭費	
	件数	支給額	件数	支給額
平成27年度	311	130,328,158	504	25,200,000
平成28年度	285	119,163,366	458	22,900,000
平成29年度	260	108,933,616	422	21,100,000
平成30年度	244	101,615,712	429	21,450,000
令和元年度	197	82,853,236	403	20,150,000

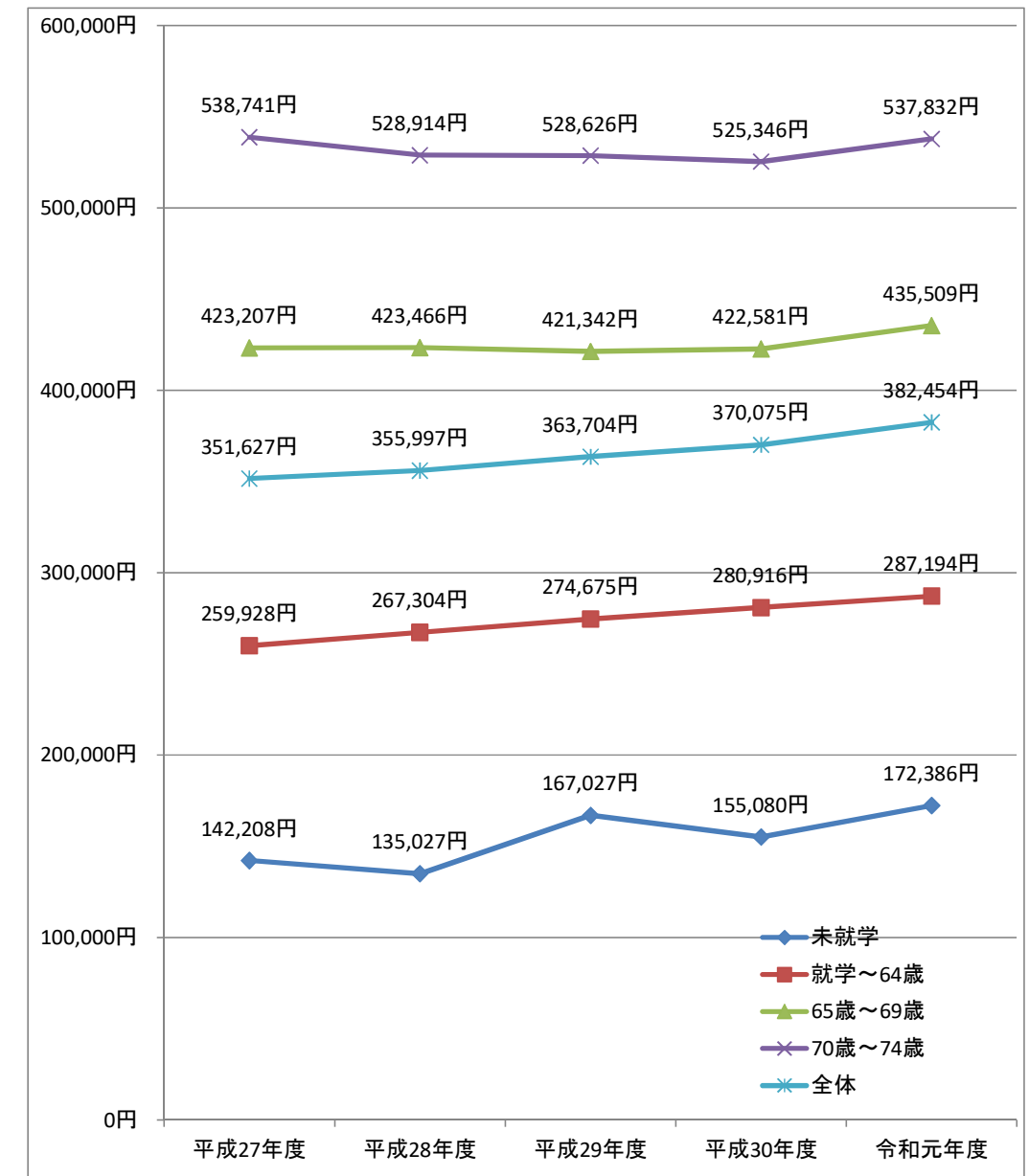
⑦ 結核精神給付金 (単位:円)

年度	件数	支給額
平成27年度	52,020	73,055,470
平成28年度	53,292	71,947,024
平成29年度	54,188	72,893,687
平成30年度	55,328	72,730,289
令和元年度	56,840	73,286,799

被保険者の一人当たり医療費

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
未就学	2,239人 142,208円	2,106人 135,027円	1,911人 167,027円	1,772人 155,080円	1,597人 172,386円
就学～64歳	46,456人 259,928円	43,470人 267,304円	40,532人 274,675円	37,932人 280,916円	36,062人 287,194円
65歳～69歳	19,053人 423,207円	19,888人 423,466円	18,997人 421,342円	17,350人 422,581円	15,734人 435,509円
70歳～74歳	17,984人 538,741円	17,228人 528,914円	17,520人 528,626円	18,368人 525,346円	19,125人 537,832円
全体	85,732人 351,627円	82,692人 355,997円	78,960人 363,704円	75,422人 370,075円	72,518人 382,454円

上段: 年度平均被保険者数(3月末～2月末) ※一般分+退職分合計
下段: 一人当たり医療費(10割の費用額)



項 目		取 組 状 況	令 和 元 年 度 の 評 価
歳 入 確 保	1 収納率向上	(1) 平成29年度、30年度及び令和元年度の収納率 (2) 口座振替不能者に口座引き落とし再振替の実施 (3) 預貯金、生命保険差押等滞納処分の実施	収納率比較（決算ベース 括弧内は前年比） 現年度分 平成29年度 92.50% → 平成30年度 92.73% → 令和元年度 92.40% （0.23ポイント増） （0.33ポイント減） 滞納繰越分 平成29年度 19.90% → 平成30年度 20.46% → 令和元年度 18.99% （0.56ポイント増） （1.47ポイント減） 振替率（口座振替世帯現年度分のみ 平成30年度から再振替実施） 平成29年度 94.23%→平成30年度 96.50%→令和元年度 96.60% （平成30年度は前年度比2.27ポイント増、令和元年度は前年度比0.10ポイント増） 差押による債権等徴収実績 平成29年度 差押 94件 37,334,676円 配当 70件 9,035,982円 平成30年度 差押128件 50,208,480円 配当 104件 16,540,405円 令和元年度 差押 53件 21,769,715円 配当 54件 12,820,596円
	2 保険料率等の改定	基礎賦課分（医療分）の料率と賦課限度額の改定	所得割 平成30年度 7.90% → 令和元年度 8.20% 賦課限度額 平成30年度 93万円 → 令和元年度 96万円
	3 事業の見直し	保険者努力支援制度への取組による評価ポイントの確保 (1) 特定健診実施率向上や糖尿病等の重症化予防の取組 (2) ジェネリック医薬品の使用促進に関する取組 (3) 収納率向上に関する取組 (4) 給付の適正化に関する取組 (5) その他各指標に対する取組	保険者努力支援制度交付額 平成30年度 139,052千円 → 令和元年度 148,400千円 +934万8千円 獲得ポイント 平成30年度 501点（満点：850点） 令和元年度 558点（満点：920点）
歳 出 抑 制	4 糖尿病重症化予防対策	(1) 特定健診受診率、特定保健指導実施率向上による早期改善 (2) 特定健診の結果、HbA1c6.5%以上で糖尿病未治療の者に対し、家庭訪問等により医療機関への受診を勧奨 (3) 糖尿病治療中のHbA1c7.0%以上かつ尿たんぱく（±）以上の者に主治医の同意を得て保健指導を実施 (4) 治療中断者にはがきにより受診勧奨を実施 (5) 平成30年度に（3）の指導を行った者について、令和元年度の特定健診の結果により改善状況を評価	(1) 特定健診、特定保健指導等の実施状況（※平成元年度は暫定値） 特定健診受診率 46.3%（前年度比0.6ポイント増） 30歳代の国保健診受診率 14.9%（前年度比0.4ポイント増） 特定保健指導実施率 32.5%（前年度比2.3ポイント減） (2) 対象者811人のうち、564人に受診勧奨を行い、337人（59.8%）が医療機関に受診 (3) 対象者345人中、主治医の同意が得られた者77人に保健指導を実施 (4) 対象者36名にはがきを送付 6人がその後受診し、検査または治療を行っている。 (5) 評価が可能な者について確認 HbA1c 0.1%以上の改善 56人中42人（75.0%） CKD重症度分類の区分の変化 53人中 改善 16人 30.2% 維持 28人 52.8% 悪化 9人 17.0%
	5 ジェネリック医薬品推進	(1) 年2回のジェネリック医薬品差額通知の発送 (2) 被保険者証発送の際ジェネリック医薬品希望シールの同封	ジェネリック医薬品の利用率は、数量ベースで1.7ポイントの増加 平成31年4月 78.4% → 令和2年4月 80.1%
	6 レセプト点検	一次審査後のレセプトについて、二次点検として市が直営で3人の職員により点検を実施	減額効果額 平成30年度 4,313,000円 → 令和元年度 3,706,000円 △60万7千円 被保者数の減少によりレセプトの総件数が減少しているため、効果額は前年度より減 （レセプト件数：平成30年度 1,277,756件 → 令和元年度 1,245,072件 △32,684件）

上記1～5の取組などによる法定外繰入金削減状況

法定外繰入金額	平成30年度
総 額	816,594,000円
1人当たり	10,913円



法定外繰入金額	令和元年度
総 額	750,000,000円
1人当たり	10,328円

削 減 額	
総 額	66,594,000円
1人当たり	585円

令和元年度 国民健康保険特別会計（直診勘定） 決算概要

資料5

保健福祉部 医療連携推進課

1 施設名

常設型	戸隠診療所(内科)・鬼無里診療所・大岡診療所・中条診療所・大岡歯科診療所
出張型	信里診療所(内科・歯科)・信更診療所(内科・歯科)・戸隠診療所(歯科)・鬼無里歯科診療所

2 歳入

(単位:円)

款	予算現額 A	決算額 B	差引 B-A	主な歳入	
1 診療収入	371,556,000	327,221,365	△ 44,334,635	診療報酬、介護報酬、一部負担金、諸検査収入	
2 使用料及び手数料	2,576,000	2,351,958	△ 224,042	文書料	
3 県支出金	2,580,000	0	△ 2,580,000		
4 財産収入	1,832,000	1,595,880	△ 236,120	土地建物貸付収入	
5 繰入金	一般会計	113,236,000	100,561,000	△ 12,675,000	収入不足額に対する繰入金
	事業勘定	37,901,000	37,901,000	0	国保特別調整交付金
	計	151,137,000	138,462,000	△ 12,675,000	
6 繰越金	1,000,000	1,000,081	81	前年度繰越金	
7 諸収入	1,819,000	1,698,173	△ 120,827	初期臨床研修費交付金等	
8 市債	14,300,000	13,200,000	△ 1,100,000	過疎対策事業債(診療所空調設備改修工事・医療機器整備)	
歳入合計	546,800,000	485,529,457	△ 61,270,543		

3 歳出

(単位:円)

款	予算現額 C	決算額 D	差引(不用額) C-D	主な歳出
1 総務費	309,863,000	273,333,037	36,529,963	⇒「4 主な歳出」参照
2 医療費	219,630,000	194,060,053	25,569,947	
3 公債費	17,207,000	17,120,362	86,638	
4 予備費	100,000	0	100,000	
歳出合計	546,800,000	484,513,452	62,286,548	

4 主な歳出

(単位:円)

項目	決算額	主な歳出	
1 款 総務費	人件費 賃金	216,151,936	職員18名 非常勤職員17名
	医師確保	23,750,699	嘱託医師・歯科医師報酬【信里・信更(内科)、信里(歯科)】 診療業務委託【鬼無里、信更(歯科)】 医師派遣協力補助金【更級医師会】
	事務費 施設管理費	33,430,402	空調設備改修工事【戸隠】 屋根改修工事【中条】 光熱水費・通信運搬費 医師会費等負担金
	合計	57,181,101	
2 款 医療費	医療用 機械器具費	20,829,565	電子カルテシステム、デジタルX線システム等のリース料・保守料
	機械器具購入費	6,255,927	小型分包機【戸隠】、超音波診断装置プローブ【中条】
	医療用消耗器材費	791,699	
	医薬品衛生材料費	155,765,574	
	医療委託費	10,417,288	臨床検査委託料、歯科技工委託料
合計	194,060,053		
3 款 公債費	元金償還	16,926,125	戸隠診療施設整備、鬼無里内視鏡システム等医療機器整備
	利子支払い	194,237	戸隠診療施設整備、鬼無里内視鏡システム等医療機器整備
	合計	17,120,362	

歳入歳出差引 1,016,005 円

令和元年度 国民健康保険特別会計(直診勘定) 決算 前年度比較

【 歳 入 】

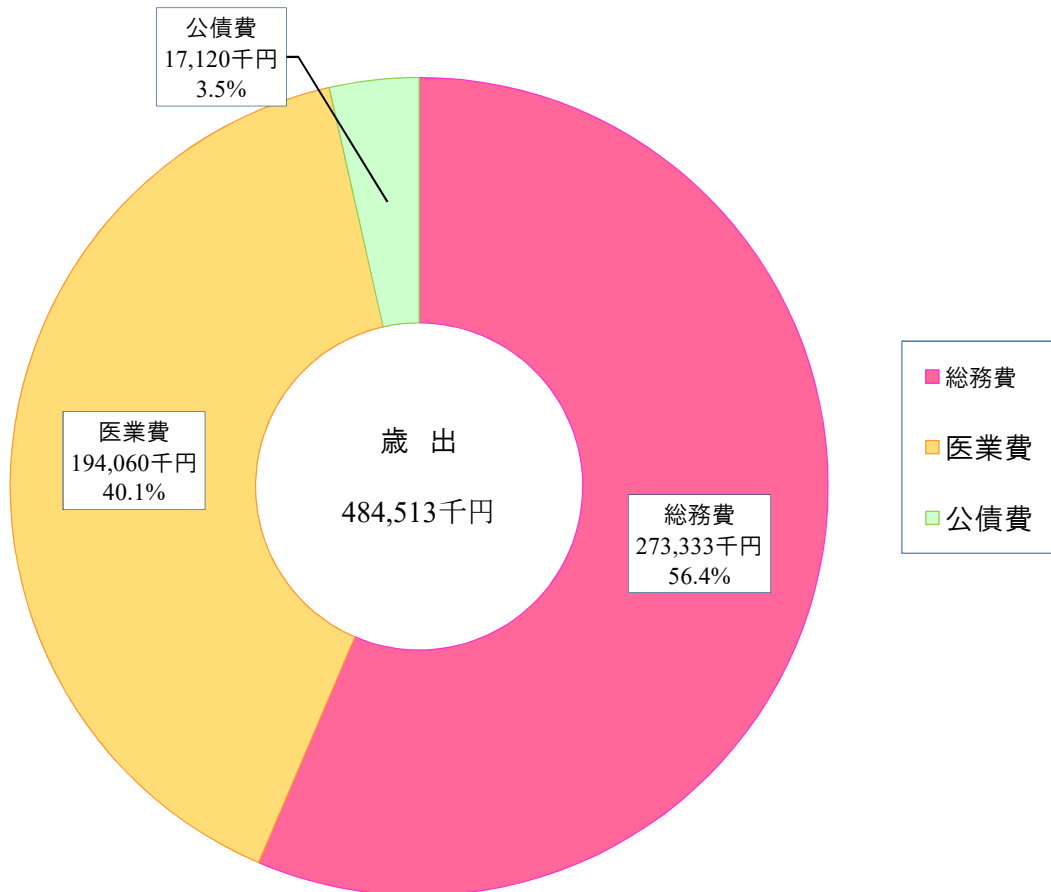
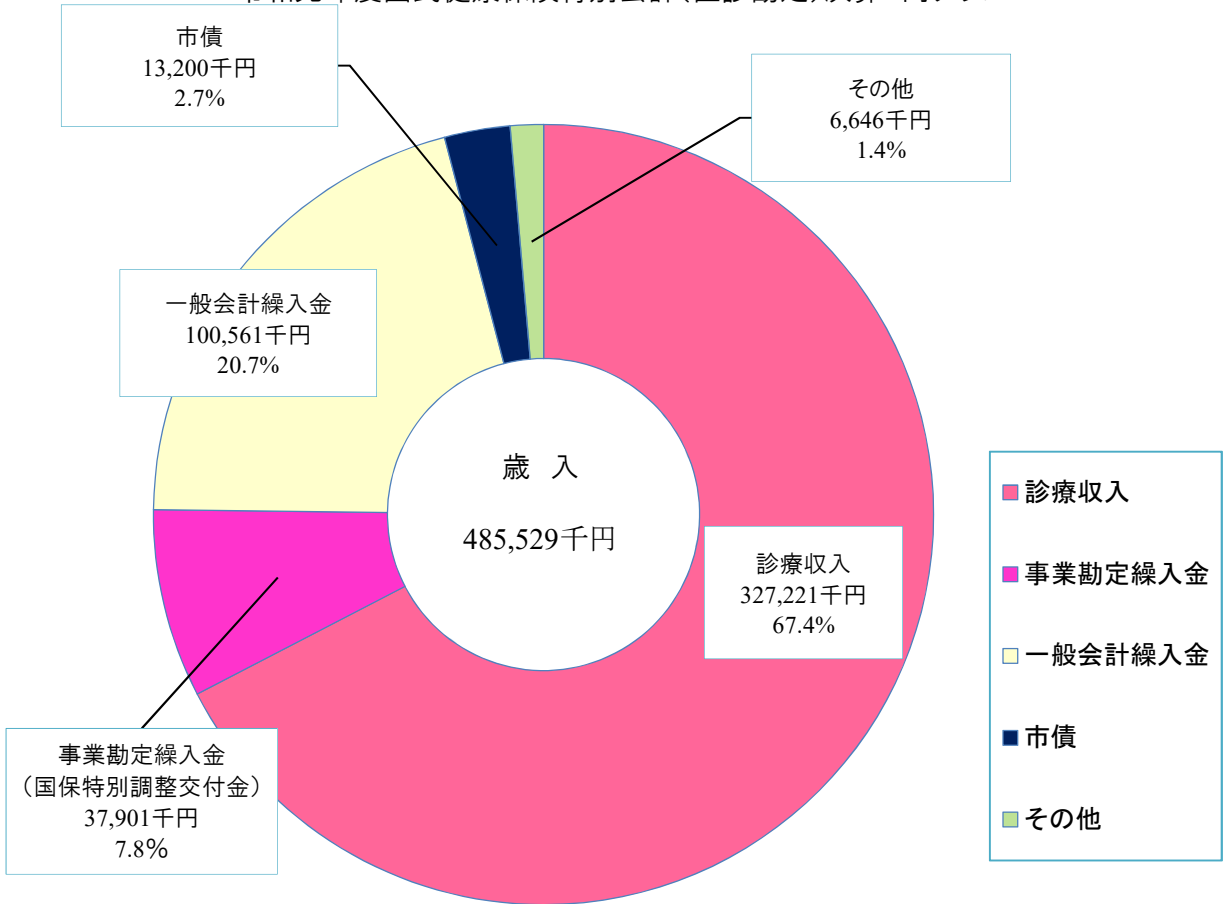
款	令和元年度 決算額 A	平成30年度 決算額 B	増減 A-B	増減率 (A-B)/B	主な増減理由	
1 診療収入	327,221,365	338,917,790	△ 11,696,425	△3.5%	受診患者数の減少に伴う診療報酬収入の減	
2 使用料及び手数料	2,351,958	2,457,684	△ 105,726	△4.3%	文書作成手数料収入の減	
3 県支出金	0	0	0	—		
4 財産収入	1,595,880	1,807,535	△ 211,655	△11.7%	診療所建物貸付料収入の減	
5 繰入金	一般会計	100,561,000	96,024,000	4,537,000	4.7%	収支不足額の増
	事業勘定	37,901,000	29,900,000	8,001,000	26.8%	国保特別調整交付金の増
	計	138,462,000	125,924,000	12,538,000	10.0%	
6 繰越金	1,000,081	1,000,012	69	0.0%		
7 諸収入	1,698,173	1,689,829	8,344	0.5%		
8 市債	13,200,000	0	13,200,000	—	診療所空調設備改修工事・医療機器整備に伴う過疎対策事業債の増	
歳入合計	485,529,457	471,796,850	13,732,607	2.9%		

【 歳 出 】

(単位:円)

款	令和元年度 決算額 C	平成30年度 決算額 D	増減 C-D	増減率 (C-D)/D	主な増減理由
1 総務費	273,333,037	263,036,756	10,296,281	3.9%	診療所空調設備改修工事に伴う増
2 医療費	194,060,053	191,091,673	2,968,380	1.6%	診療所医療機器整備に伴う増
3 公債費	17,120,362	16,668,340	452,022	2.7%	H26・H27年度に整備した診療所医療機器整備費元金償還開始に伴う増
4 予備費	0	0	0	—	
歳出合計	484,513,452	470,796,769	13,716,683	2.9%	

令和元年度国民健康保険特別会計(直診勘定)決算 円グラフ



5 診療収入の推移

(単位:円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
診療収入	349,855,806	358,408,773	365,607,285	338,917,790	327,221,365
前年度対比	77.3%	102.4%	102.0%	92.7%	96.5%

6 事業勘定繰入金(国保特別調整交付金)の推移

(単位:円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業勘定繰入金	26,263,000	32,051,000	29,936,000	29,900,000	37,901,000
前年度対比	116.2%	122.0%	93.4%	99.9%	126.8%

7 一般会計繰入金の推移

(単位:円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般会計繰入金	71,713,000	89,110,000	87,443,000	96,024,000	100,561,000
前年度対比	95.4%	124.3%	98.1%	109.8%	104.7%

8 診療所別の状況

①令和元年度決算状況

(単位:円)

区分 診療所名	歳 入					歳 出				単年度収支 (1)-(3)	差引繰越金 (2)-(3)			
	診療収入	補助金	その他	市債	小計 (1)	前年度繰越金	一般会計 繰入金	歳入合計 (2)	総務費			医療費	公債費	歳出合計 (3)
信里診療所 (内科)	1,677,699	0	0	0	1,677,699			1,677,699	3,665,197	509,076	0	4,174,273	△ 2,496,574	
信里診療所 (歯科)	1,596,593	0	780	0	1,597,373			1,597,373	3,789,858	489,797	0	4,279,655	△ 2,682,282	
信更診療所 (内科)	3,836,188	2,160,000	38,720	0	6,034,908			6,034,908	10,104,550	1,712,777	0	11,817,327	△ 5,782,419	
信更診療所 (歯科)	1,023,099	0	975	0	1,024,074			1,024,074	1,213,638	177,585	0	1,391,223	△ 367,149	
戸隠診療所 (内科)	108,455,883	0	1,247,870	12,700,000	122,403,753			122,403,753	70,219,475	70,153,971	13,484,069	153,857,516	△ 31,453,763	
戸隠診療所 (歯科)	3,666,242	548,000	2,145	0	4,216,387			4,216,387	3,870,118	631,165	1,627,441	6,128,723	△ 1,912,336	
鬼無里診療所	59,394,291	9,027,000	786,730	0	69,208,021			69,208,021	41,719,343	34,269,382	1,543,357	77,532,083	△ 8,324,062	
大岡診療所	44,086,794	12,123,000	642,053	0	56,851,847			56,851,847	39,781,020	22,488,451	0	62,269,471	△ 5,417,624	
中条診療所	96,673,075	8,483,000	2,912,428	500,000	108,568,503			108,568,503	53,463,820	60,430,683	328,700	114,223,203	△ 5,654,700	
鬼無里歯科診療所	2,933,377	1,349,000	5,070	0	4,287,447			4,287,447	4,493,351	963,371	57,150	5,513,872	△ 1,226,425	
大岡歯科診療所	3,878,124	4,211,000	9,240	0	8,098,364			8,098,364	10,848,222	2,231,375	79,645	13,159,241	△ 5,060,877	
事務管理費					0	1,000,081	100,561,000	101,561,081	30,164,445	2,420	0	30,166,865	△ 30,166,865	
合 計	327,221,365	37,901,000	5,646,011	13,200,000	383,968,376	1,000,081	100,561,000	485,529,457	273,333,037	194,060,053	17,120,362	484,513,452	△ 100,545,076	1,016,005

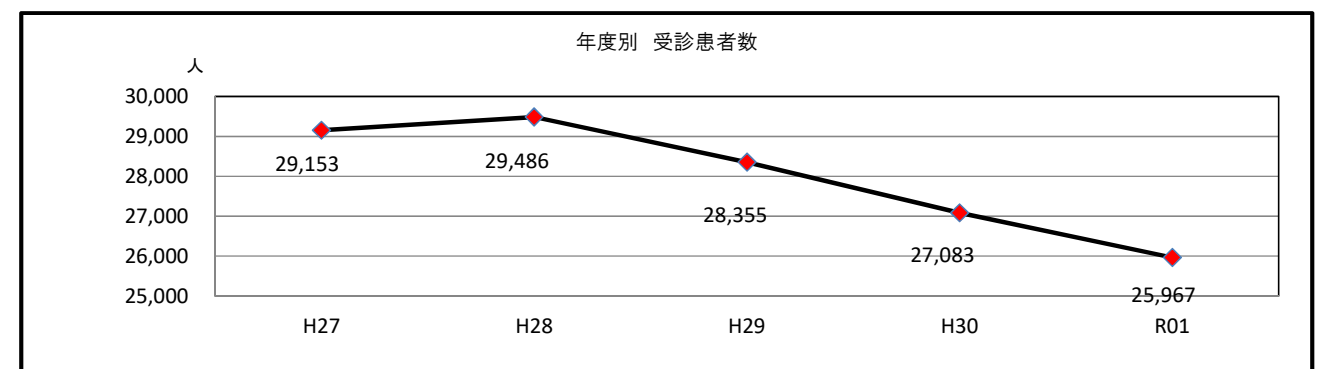
②年度別診療の状況

診療所		年度	H27	H28	H29	H30	R01	前年比 (R01-H30)
			信里診療所	内科【出張型】	診療日数	97	96	100
	内科【出張型】	受診患者数	132	165	176	164	156	△ 8
	内科【出張型】	一日平均(※)	1.4	1.7	1.8	1.7	1.6	△ 0.1
	歯科【出張型】	診療日数	47	46	42	44	45	1
	歯科【出張型】	受診患者数	227	280	257	253	250	△ 3
	歯科【出張型】	一日平均(※)	4.8	6.1	6.1	5.8	5.6	△ 0.2
信更診療所	内科【出張型】	診療日数	140	141	136	140	136	△ 4
	内科【出張型】	受診患者数	453	417	355	326	326	0
	内科【出張型】	一日平均(※)	3.2	3.0	2.6	2.3	2.4	0.1
	歯科【出張型】	診療日数	94	98	95	97	93	△ 4
	歯科【出張型】	診療延人数	479	353	300	254	208	△ 46
	歯科【出張型】	一日平均(※)	5.1	3.7	3.2	2.6	2.2	△ 0.4
戸隠診療所	内科【常設型】	診療日数	248	248	249	250	251	1
	内科【常設型】	受診患者数	8,059	8,531	8,628	8,276	8,059	△ 217
	内科【常設型】	一日平均	32.5	34.4	34.7	33.1	32.1	△ 1.0
	歯科【出張型】	診療日数	118	128	71	91	88	△ 3
	歯科【出張型】	受診患者数	312	579	445	531	531	0
	歯科【出張型】	一日平均(※)	2.6	4.5	6.3	5.8	6.0	0.2

※出張型診療所及び大岡歯科診療所【1日平均(人)】の値は、常設型診療所と比較して診療時間が短いため参考値

診療所		年度	H27	H28	H29	H30	R01	前年比 (R01-H30)
			鬼無里診療所	内科【常設型】	診療日数	251	257	255
	内科【常設型】	受診患者数	6,124	6,011	5,753	5,449	4,748	△ 701
	内科【常設型】	一日平均	24.4	23.4	22.6	21.9	24.2	2.3
大岡診療所	内科【常設型】	診療日数	235	236	234	234	231	△ 3
	内科【常設型】	受診患者数	4,636	4,422	4,315	4,130	3,959	△ 171
	内科【常設型】	一日平均	19.7	18.7	18.4	17.6	17.1	△ 0.5
中条診療所	内科【常設型】	診療日数	286	280	267	263	259	△ 4
	内科【常設型】	受診患者数	7,162	7,341	6,928	6,600	6,798	198
	内科【常設型】	一日平均	25.0	26.2	25.9	25.1	26.2	1.1
鬼無里歯科診療所	歯科【出張型】	診療日数	137	142	125	90	86	△ 4
	歯科【出張型】	受診患者数	623	536	512	535	425	△ 110
	歯科【出張型】	一日平均(※)	4.5	3.8	4.1	5.9	4.9	△ 1.0
大岡歯科診療所	歯科【常設型】	診療日数	164	176	149	127	125	△ 2
	歯科【常設型】	受診患者数	946	851	686	565	507	△ 58
	歯科【常設型】	一日平均(※)	5.8	4.8	4.6	4.4	4.1	△ 0.3
合計		診療日数	1,817	1,848	1,723	1,683	1,605	△ 78
		受診患者数	29,153	29,486	28,355	27,083	25,967	△ 1,116
		一日平均	16.0	16.0	16.5	16.1	16.2	0.1

常設型・出張型別 受診患者数	【常設型】 診療所	26,927	27,156	26,310	25,020	24,071	△ 949
	【出張型】 診療所	2,226	2,330	2,045	2,063	1,896	△ 167



長野市国民健康保険運営協議会活動状況

資料 6

【令和元年度】

開催日	協議内容等
令和元年 7月18日（木）	第1回 運営協議会 【議事事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長の選出 ・ 国民健康保険の事業概要について ・ 令和元年度長野市国民健康保険事業計画について ・ 令和元年度長野市国民健康保険特別会計当初予算の概要について
9月18日（水）	第2回 運営協議会 【議事事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度長野市国民健康保険特別会計の決算概要について
10月30日（水）	運営協議会委員等研修会 ※自由参加 主催：長野県、長野県国民健康保険団体連合会 時間、会場：13:00～15:30 安曇野市穂高 穂高公民館 内容：講演「長野県の国民健康保険等の現状について」 「地域包括ケアシステムの現状と課題」 受講者 寺田会長外委員5人、市職員1人 合計7人
令和2年 2月20日（木）	第3回 運営協議会 【議事事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年東日本台風（台風第19号）被災者への対応について ・ 保健事業の実施状況について ・ 令和2年度保険料について ・ 令和2年度長野市国民健康保険事業計画（案） ・ 令和2年度長野市国民健康保険特別会計予算の概要について ・ 令和2年度の会議等活動予定

長野市国民健康保険運営協議会活動予定

【令和2年度】

開催日等	協議内容等
中止	第1回 運営協議会
10月下旬	運営協議会委員等研修会 ※自由参加 主催：長野県、長野県国民健康保険団体連合会 場所：長野市
12月中旬～下旬	第2回 運営協議会 【議事事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度保険料率改定の効果と影響の検証について
令和3年 2月中旬～下旬	第3回 運営協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健事業の実施状況について ・ 令和3年度長野市国民健康保険事業計画（案）について ・ 保険料率改定について ・ 令和3年度長野市国民健康保険特別会計予算（案）の概要について